



2021年11月12日

各 位

会 社 名 株式会社共和コーポレーション  
代 表 者 名 代表取締役社長 宮本和彦  
(コード番号: 6570 東証市場第二部)  
問 合 せ 先 取締役経営企画室長  
兼 経理部長 澤田 亮  
( TEL. 026-227-7712)

## 第2四半期累計期間業績予想数値と実績値との差異及び 剰余金の配当（中間配当）に関するお知らせ

当社は、2021年5月14日に開示いたしました2022年3月期第2四半期累計期間の業績予想と、本日開示の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日2021年11月12日開催の取締役会において、2021年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことを決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 第2四半期累計期間業績予想数値と実績値との差異について 2022年3月期第2四半期累計期間（2021年4月1日～2021年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,006	百万円 △25	百万円 △32	百万円 △49	円 銭 △8.36
今回実績（B）	4,908	60	60	24	4.23
増減額（B－A）	△98	85	92	73	
増減率（％）	△2.0	—	—	—	
ご参考 (2021年3月期第2四半期)	4,446	△292	93	△513	△86.20

#### 2. 第2四半期累計期間業績予想数値と実績値との差異の理由

当第2四半期累計期間における売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による政府の緊急事態宣言に伴う該当エリア店舗の臨時休業及び営業時間の短縮等の影響により、アミューズメント施設運営事業は予想値を下回りましたが、アミューズメント機器販売事業における景品売上高が予想を上回り、全体としてはほぼ想定通りに推移いたしました。

利益面につきましては、アミューズメント機器販売事業におきまして、比較的利益率の高い景品の販売が好調だったこと、また店舗営業時間の見直しや効率的な人員配置の見直し等を積極的に推進したこと等により、営業利益、経常利益、四半期純利益のいずれもマイナス予想からプラスに転

じました。

なお、通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を現時点で合理的に算定することが困難であるため、前回予想から変更しておりません。影響が明らかになり、業績予想の修正が必要な場合には、速やかにお知らせいたします。

### 3. 剰余金の配当（中間配当）について

#### （1）剰余金の配当（中間配当）

	決 定 額	直近の配当予想 (2021年5月14日公表)	前 期 実 績 (2021年3月期)
基 準 日	2021年9月30日	同左	2020年9月30日
1株当たり配当金	8円50銭	同左	5円00銭
配当金の総額	50百万円	—	29百万円
効力発生日	2021年12月10日	—	2020年12月10日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### （2）配当の理由

当社は、財政状況及び将来の事業展開等を総合的に勘案しつつ、安定した配当を継続して実施することを基本方針としております。

当期の中間配当につきましては、この基本方針に基づき、最近の経営環境や業績予想等を総合的に勘案し、上記のとおりとさせていただきます。

#### （ご参考）年間配当の内訳

基準日	1株当たりの配当金		
	第2四半期末	期 末	年 間
配当予想（2022年3月期）		9円00銭	17円50銭
当期実績	8円50銭		
前期実績（2021年3月期）	5円00銭	9円00銭	14円00銭

以上